

2018年度 決算説明資料

保土谷化学工業株式会社

目次

I . 2018年度実績(連結)

II . 2019年度・業績および配当予想

I . 2018年度実績(連結)

セグメント	事業	主要製品
機能性色素	有機EL材料	輸送材料、発光材料
	イメージング材料	トナー用電荷制御剤、有機光導電体材料、インクジェットプリンター用染料
	色素材料	アルミ着色用染料、文具用染料、カラートリートメント用染料、食品添加物
機能性樹脂	樹脂材料	ウレタン原料、接着剤、剥離剤
	建築材料	土木・建築用の防水・止水材料、防水・止水工事
	特殊化学品	医薬・樹脂材料・電子材料用の各種中間体
基礎化学品	工業薬品	過酸化水素および誘導品、その他工業用基礎原料
アグロサイエンス	農薬	除草剤、殺虫剤、酸素供給剤
物流関連	物流関連	倉庫業、貨物運送取扱業

通期累計

単位：百万円
表示：百万円未満切捨

連 結	2017年度	2018年度	前期比
売 上 高	38,693	37,548	▲ 1,144
営 業 利 益	3,903	3,028	▲ 874
経 常 利 益	4,169	3,104	▲ 1,065
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,862	1,883	▲ 978

為替レート

\$=110.71円
W=0.1001円

\$=111.07円
W=0.0998円

\$=ドル
W=韓国ウォン

- **売上高**は、機能性樹脂を除く各セグメントで減少し、
1,144百万円の**減収**
- **営業利益**は、売上高の減少や原燃料価格の高騰等による
売上原価率の上昇等により、874百万円の**減益**
- **経常利益**は、営業利益の減少に加え、
為替差益の減少等により、1,065百万円の**減益**
- **親会社株主に帰属する当期純利益**は、
経常利益の減少等により、978百万円の**減益**

(単位:億円)

科目	2018年 3月末	2019年 3月末	増減
(流動資産)	250	273	+22
現預金	67	75	+8
売上債権	123	124	+1
棚卸資産	56	67	+11
その他	4	5	+1
(固定資産)	296	297	+1
有形・無形 固定資産	201	209	+7
投資有価証券	82	73	▲8
その他	12	15	+2
合計	547	571	+24

科目	2018年 3月末	2019年 3月末	増減
(負債)	188	202	+14
仕入債務	55	55	+0
有利子負債	74	86	+11
その他	59	61	+1
(純資産)	358	368	+9
資本金	111	111	-
資本剰余金	87	87	+0
利益剰余金	84	99	+14
その他	75	70	▲4
合計	547	571	+24

財務指標

- ・自己資本比率 60.8% ⇒ 59.5%
- ・D/Eレシオ 0.22倍 ⇒ 0.25倍

有利子負債 74億円 ⇒ 86億円

通期累計

単位：百万円
表示：百万円未満切捨

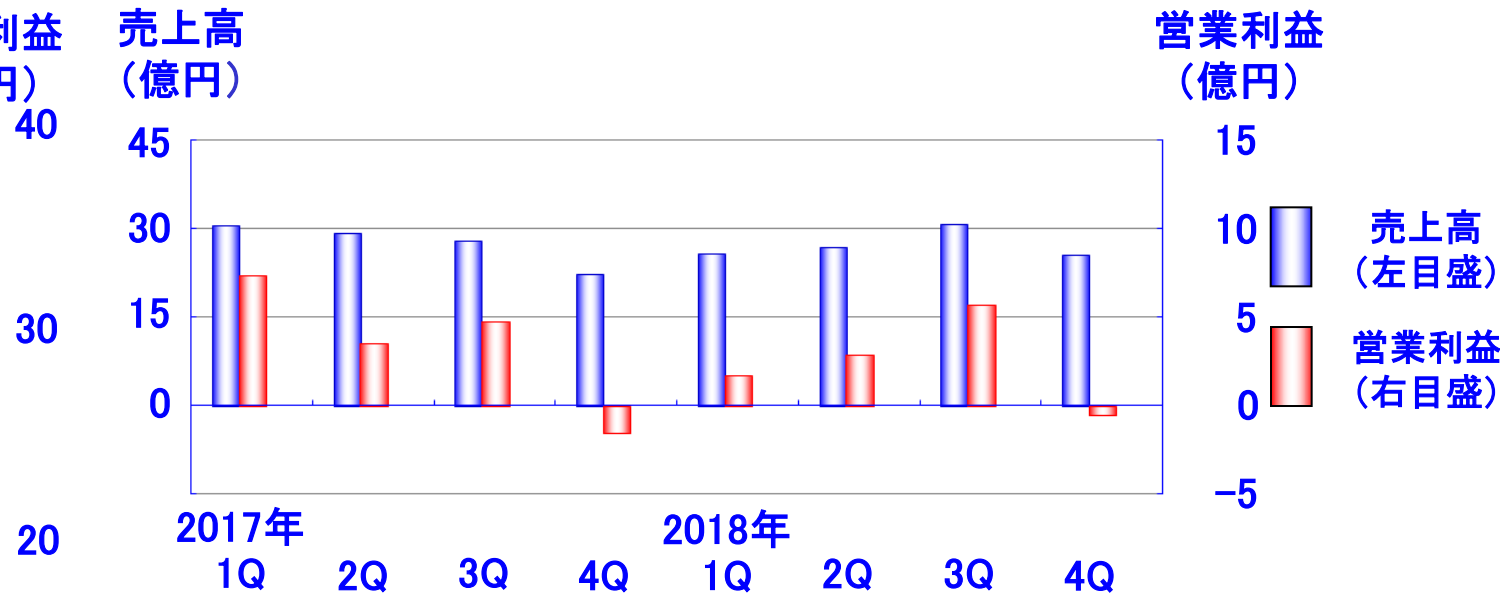
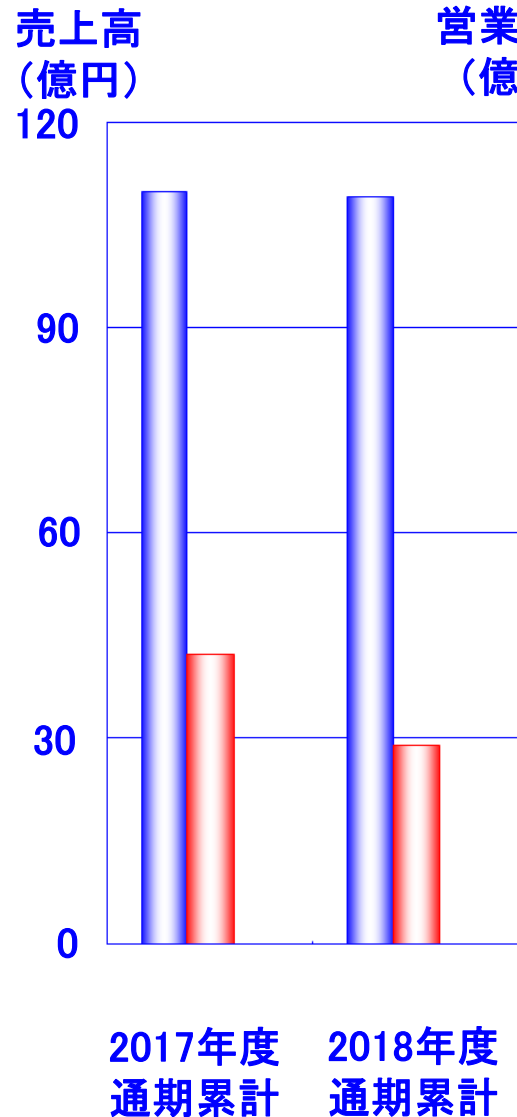
セグメント	2017年度	2018年度	前期比
機 能 性 色 素	10,997	10,912	▲ 85
機 能 性 樹 脂	12,046	12,327	+ 281
基 礎 化 学 品	7,024	6,799	▲ 224
アグロサイエンス	5,580	5,288	▲ 292
物 流 関 連	2,820	2,035	▲ 785
そ の 他	222	185	▲ 37
合 計	38,693	37,548	▲ 1,144

通期累計

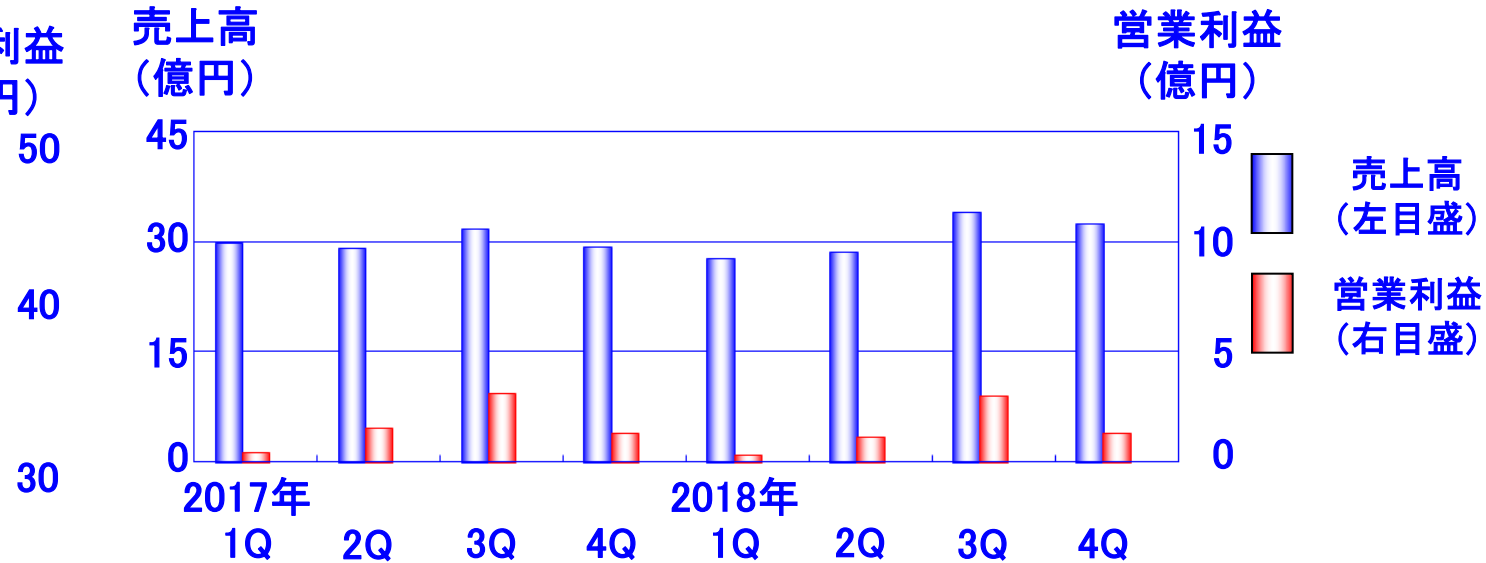
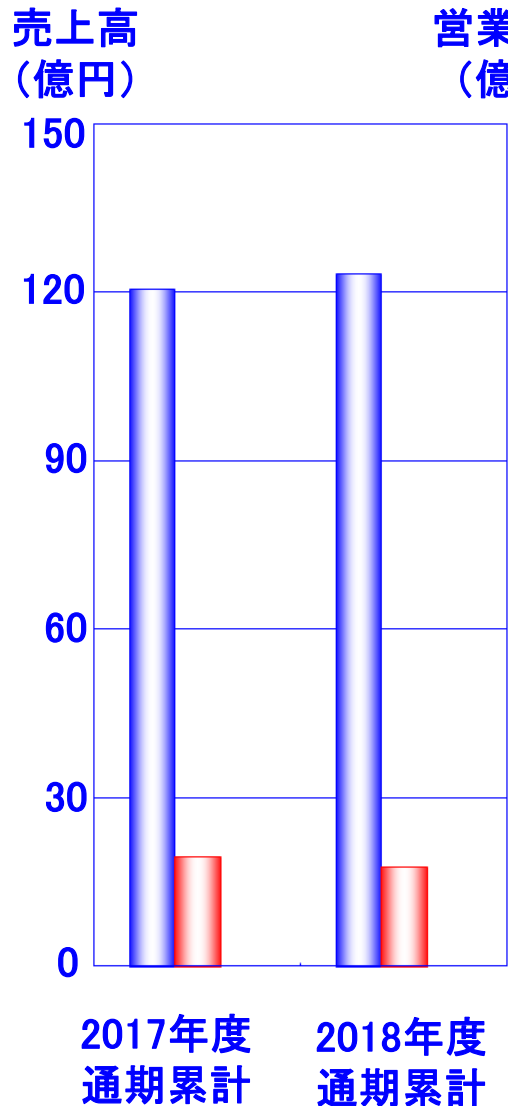
単位：百万円

表示：百万円未満切捨

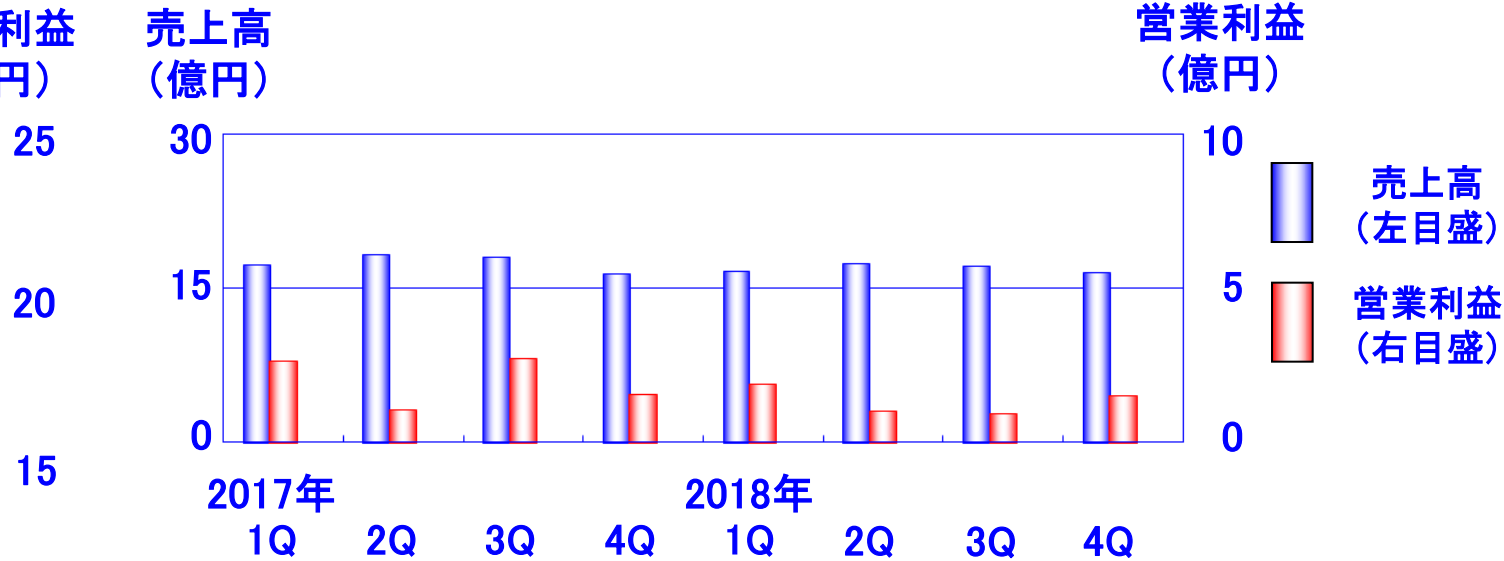
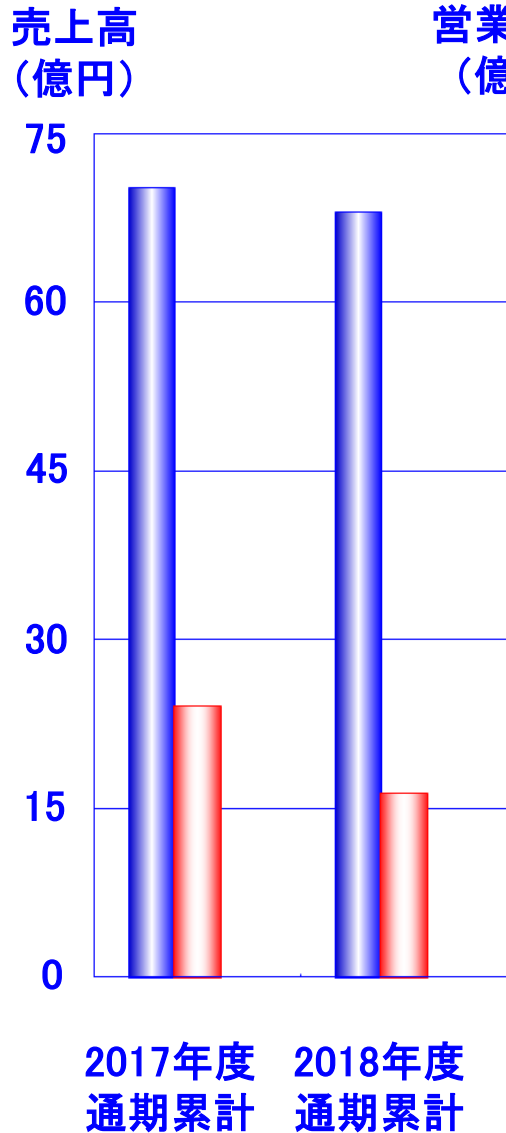
セグメント	2017年度	2018年度	前期比
機能性色素	1,413	966	▲ 447
機能性樹脂	653	587	▲ 66
基礎化学品	805	545	▲ 260
アグロサイエンス	350	409	+ 59
物流関連	631	487	▲ 144
その他	47	33	▲ 14
合計	3,903	3,028	▲ 874



イメージング材料	・プリンター向けで需要低迷が継続しており、減収	↓
有機EL材料	・ディスプレイ分野での需要が増加し、増収	↗
色素材料	・デジタル家電向けアルミ着色用染料が、引き続き堅調に推移し、前期並み	→



樹脂材料	・ウレタン原料やタイヤ用途向け材料の需要が増加し、増収	▲
建築材料	・ウレタンの材料販売事業が堅調に推移し、前期並み	▶
特殊化学品	・医薬向けが競争激化で減少し、減収	▼



過酸化水素 ・紙パルプおよび環境分野向け等の需要が減少したが、工業向け等の需要が増加し、前期並み

誘導品 (※) ・輸出向けの需要が減少し、減収

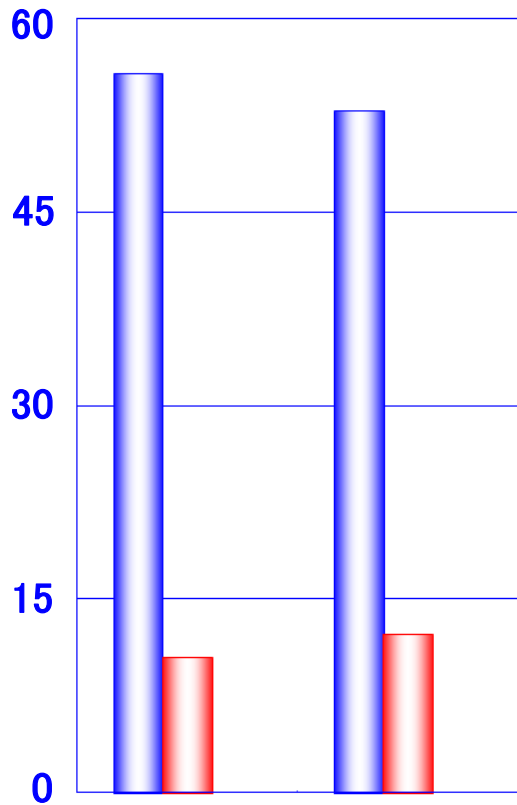
※過炭酸ナトリウム、過酢酸等

売上高
(億円)

営業利益
(億円)

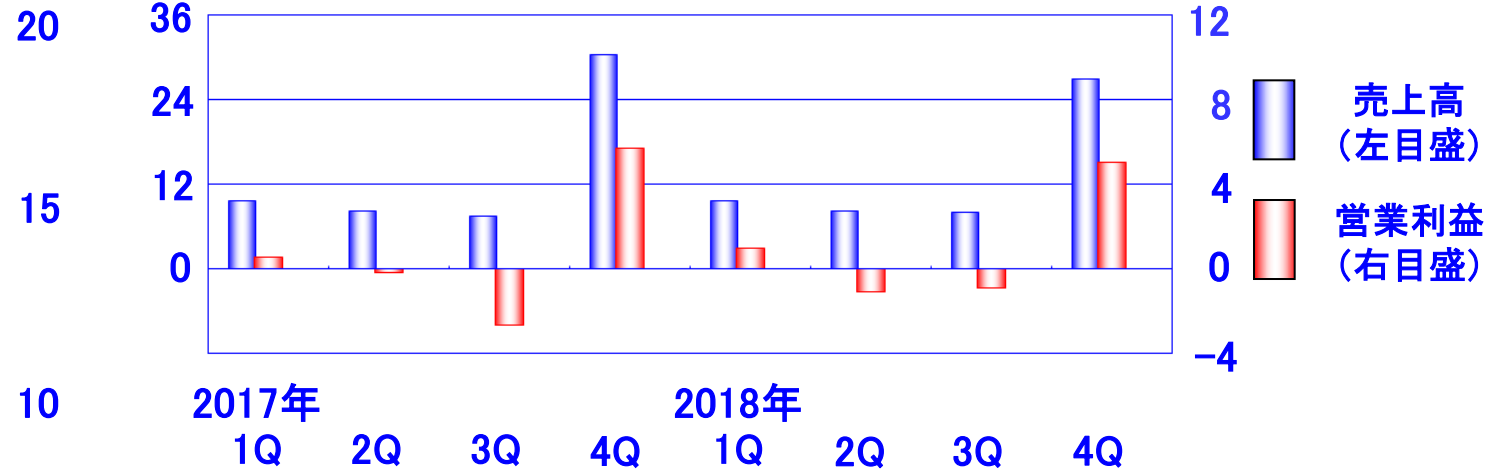
売上高
(億円)

営業利益
(億円)



2017年度
通期累計

2018年度
通期累計



アグロサイエンス

・家庭園芸向け除草剤等は、引き続き堅調に推移したが、ゴルフ場・農耕地向け除草剤等は、顧客での在庫調整があり、減収

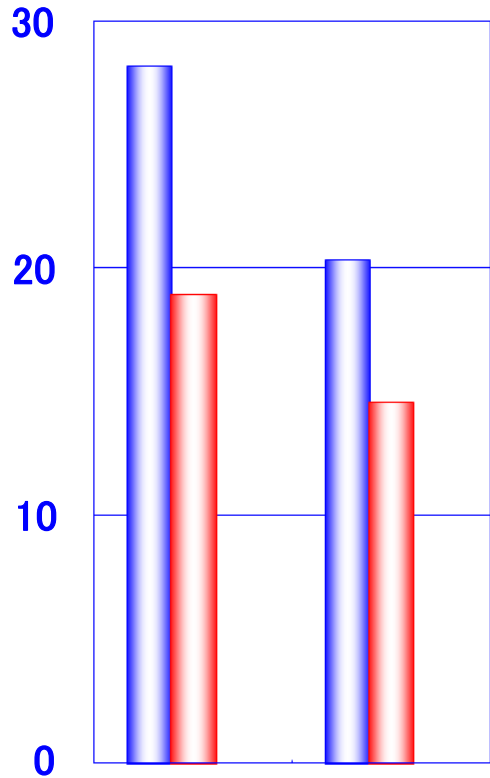


売上高
(億円)

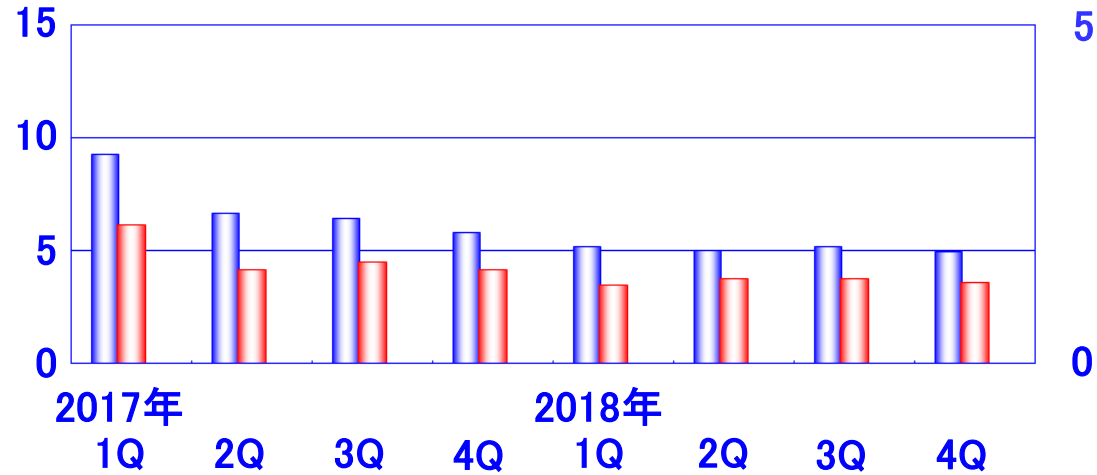
営業利益
(億円)

売上高
(億円)

営業利益
(億円)



2017年度 通期累計 2018年度 通期累計



売上高 (左目盛)
営業利益 (右目盛)

物流関連 ・輸出の取り扱い量や、倉庫保管量の減少により、減収

Ⅱ. 2019年度・業績および配当予想

・業績予想

(単位:百万円)

科目	連結
売上高	38,000
営業利益	2,300
経常利益	2,300
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,400

・配当予想

年間	50円
・ 中間	25円
・ 期末	25円